

城北防災だより

2018/06/22

3号

城北地区防災対策協議会
事務局：城北地区公民館

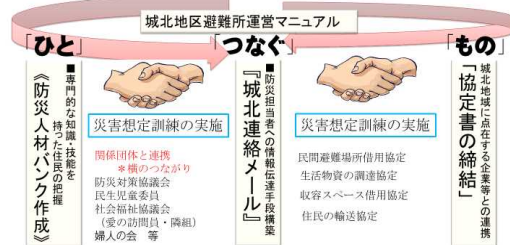
8月26日：「声かけ安否確認行動」訓練を実施します！！

6月18日に、大阪北部地震が起きました。「有馬～高槻断層帯」の付近が震源といわれ、専門家は「鳥取市においても活断層が確認されており、いつ地震が起きてもおかしくない。」と、以前から指摘してきました。ところで、今回、災害時要支援者の**安否確認ができない**ことが課題に挙げられました。城北地区では、「町内会」・「民生児童委員」・「愛の訪問員」・「となり組」が、災害発生時には「声かけ安否確認行動」をします。この「声かけ安否確認行動」が、生死を分ける分岐点にもなることを、今回の地震で再認識しました。

■指定避難場所の整備を進めています！！《その③》

地域の「防災資源」結集に向けて

【目的】災害時の城北地区住民10,000人の生活支援拠点（避難所）の充実



城北地区の「防災資源」を発掘し、活用しようと、取り組んでいます。「ひと」・「もの」・「つなぐ」の視点から、「ないもの」は地域で「備える」取り組みです。この取り組みは緒に就いたばかりで、現在進行中です。住民の皆さんの応援協力が不可欠です。「城北防災力」を結束して高めましょう。

【ひと】

■《防災人材バンク作成》：前号参照

*登録方法は後日お知らせします。

【もの】

■水害時における民間避難場所との避難協定締結。（垂直避難可能施設）

▲「協定書」原案をもとに、各町内会役員を中心に検討していただいています。

■食料・燃料備蓄対応

♥避難者は、食料持参で避難する。（米・野菜等、家にあるもの！！）

♥地域に点在するスーパーマーケットとの物資調達協定の締結。

■駐車・車内泊・テント泊スペース確保対応

♥隣接する駐車場（真如苑）・空地所有者との借用協定の締結。

【つなぐ】

■防災関係者へ、情報を伝達する手段の構築

♥『城北連絡メール』として、一斉メール（BCC）配信を活用します。

【対象】「城北地区防災対策協議会役員」、「町内会長」、「防災リーダー」、「民生児童委員」、「各町内会から選出された防災部員（情報連絡部、

防災部、避難・救急部、調達部、警備部）」

【登録方法】

①「氏名」と「役職や所属」を入力して、公民館にメールを送信する。

アドレス：cc-jyohoku@it.city.tottori.tottori.jp

《例》 鈴木伝男 松並町3区町内会長・情報連絡部

第1回「試験メール配信」を7月3日に実施します。登録をお願いします。

■『鳥取市防災リーダー養成研修受講者』を募っています！

町内会長会（6/12）で、資料と共に説明させていただきましたが、表記の受講者を募っています。城北地区「21自主防災会」の、すべての地区に、「リーダー認定者」が複数いることを目指しています。研修日時は、7月22日・8月19日・9月2日の3日間です。（いずれも日曜日）

◎受講申し込みは、「城北地区防災対策協議会」として、まとめてします。

地区締め切り6月31日：公民館

* 受講希望者は、町内会長までお申し出ください。